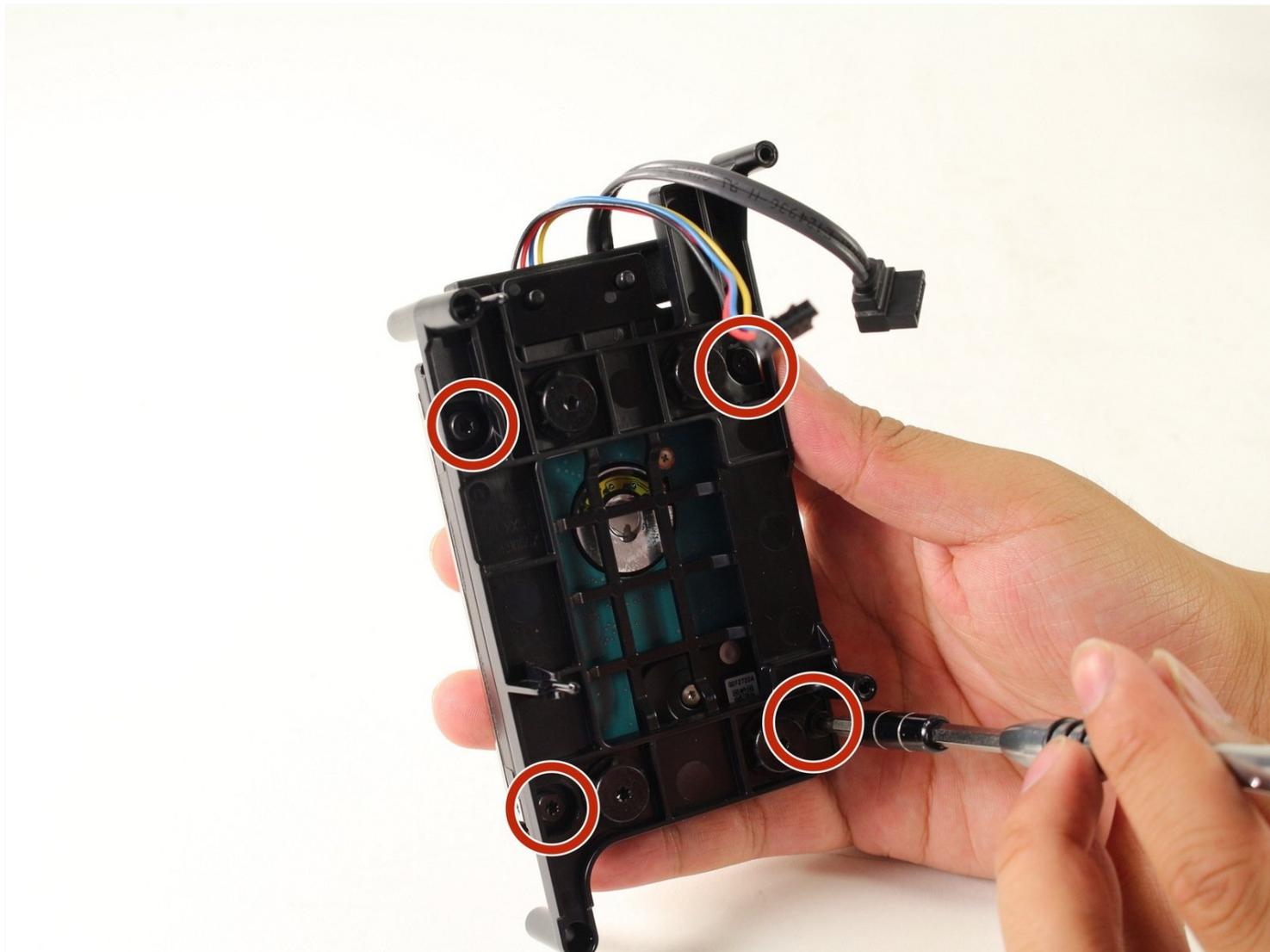


Xbox One Sのハードドライブの交換

もし、より大きい容量のハードドライブに交換する場合、このガイドは1つずつハードドライブをどのよ...

作成者: Andrew



はじめに

もし、より大きい容量のハードドライブに交換する場合、このガイドは1つずつハードドライブをどのように交換するかお教えします。

🔧 ツール:

[iFixit開口ツール](#) (1)
[T10 トルクスドライバー](#) (1)

⚙️ 部品:

[Xbox One S 上部ケース](#) (1)
[Xbox One S 下部パネル](#) (1)
[Xbox One S 筐体とリアパネル](#) (1)
[Xbox One S HDD](#) (1)
[Xbox One S ハードドライブSATAケーブル](#) (1)

手順 1 — ケース



- Xbox One Sを裏返して、ケースの底部を上に向けます。

手順 2



- プラスチック製開口ツールを、底部ケースと格子状に穴が開いた上部との隙間に差し込みます。次に、この隙間でケースを固定しているクリップを探します。

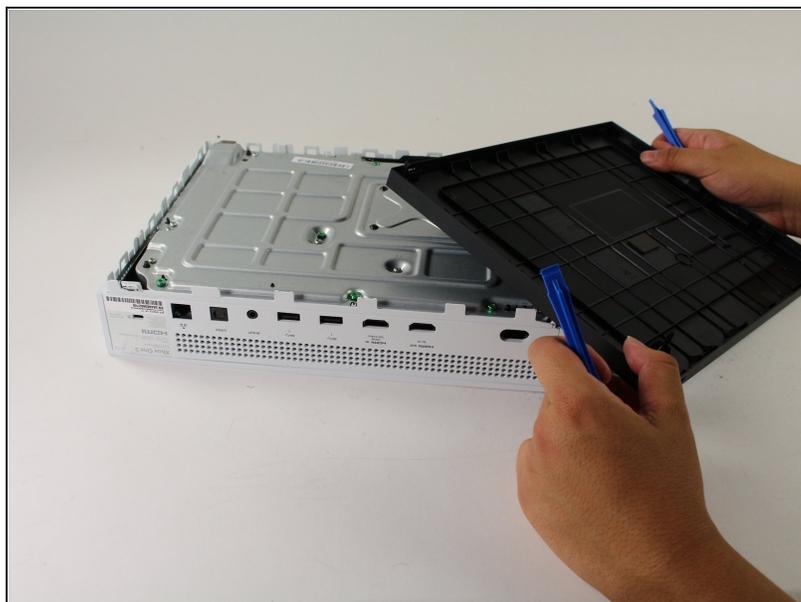
- 開口ツールを使用してクリップを外します。黒いケースを底部側からこじ開けて外すのが最も簡単です。

- ① ケースをこじ開けていると、パチンという音がします。底部を取り外すのにかなり苦労することもあります。

⚠ ケースから底部を取り外す際に、クリップを破壊してしまうことがあります。

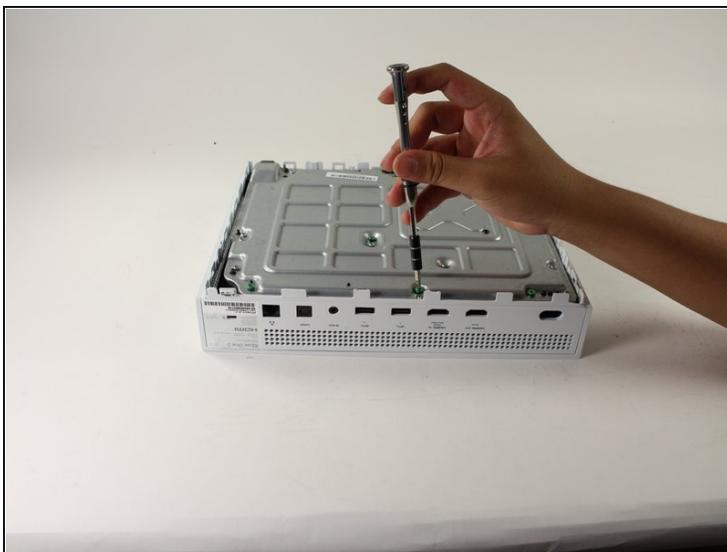
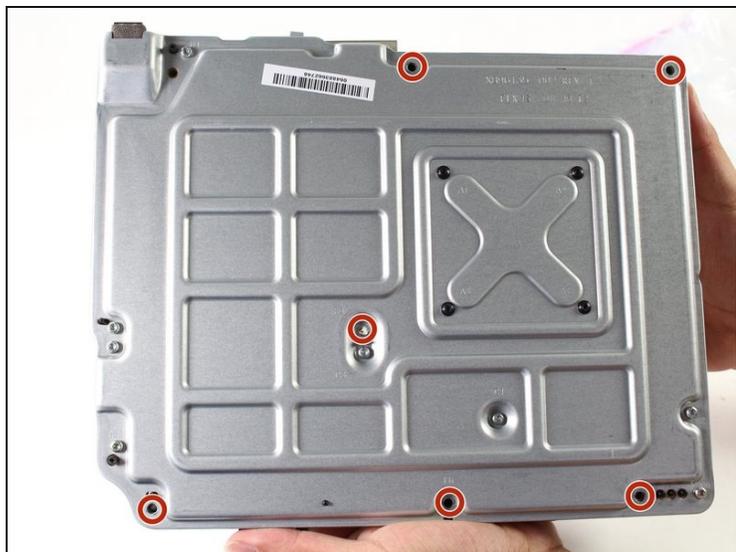
- ① まず隅にこじ開け用工具を差し込んでから、Xbox One Sの端に沿ってスライドさせる方法がお勧めです。最初の2、3か所のクリップが外れたら、カバーを持ち上げて残りのクリップの位置を確認します。

手順 3



- 全てのクリップが外れたら、底部パーツをケースから取り外します。

手順 4



- 金属ケースにある、F1～F6と刻印された緑色のネジの位置を全て確認します。
- T10トルクスドライバーを使用して、長さ50 mmのネジ6本を取り外します。

手順 5



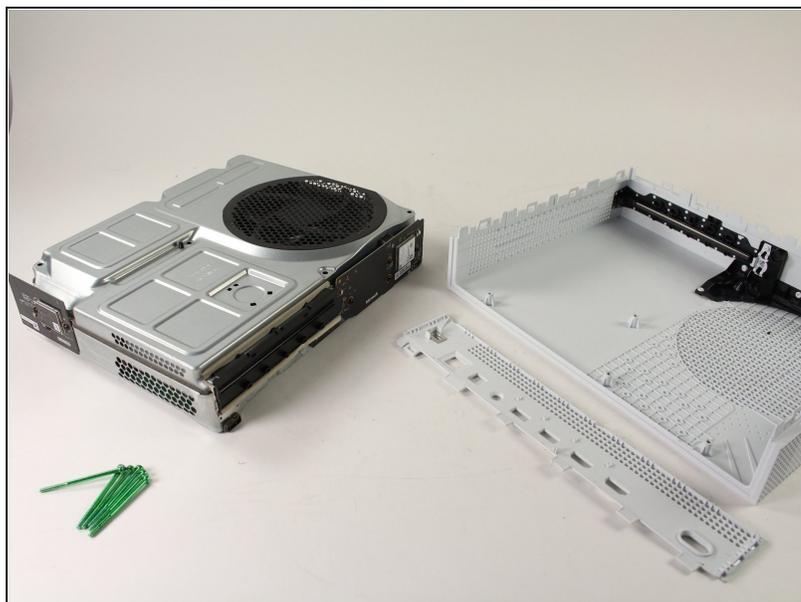
- トップカバーとメタルケーシングの間に、プライング用ツールをゆっくりと差し込み、カバーを取り外していきます。
- ① この作業は、内部のリベットを外部ケースからこじ開けなければならないため必須です。最後の画像は、ケースを所定の位置に固定している内部のリベットが丸で囲まれています。表示されたエリアを慎重にこじ開けると、ケースが外部ケースのサイドパネルから外れます。
- ① 外部ケースの解体については手順7の画像を参照してください。

手順 6



- 適切な方法で、慎重にインナーケースをアウターケースから分離します。

手順7— インナーケースのトップパネル



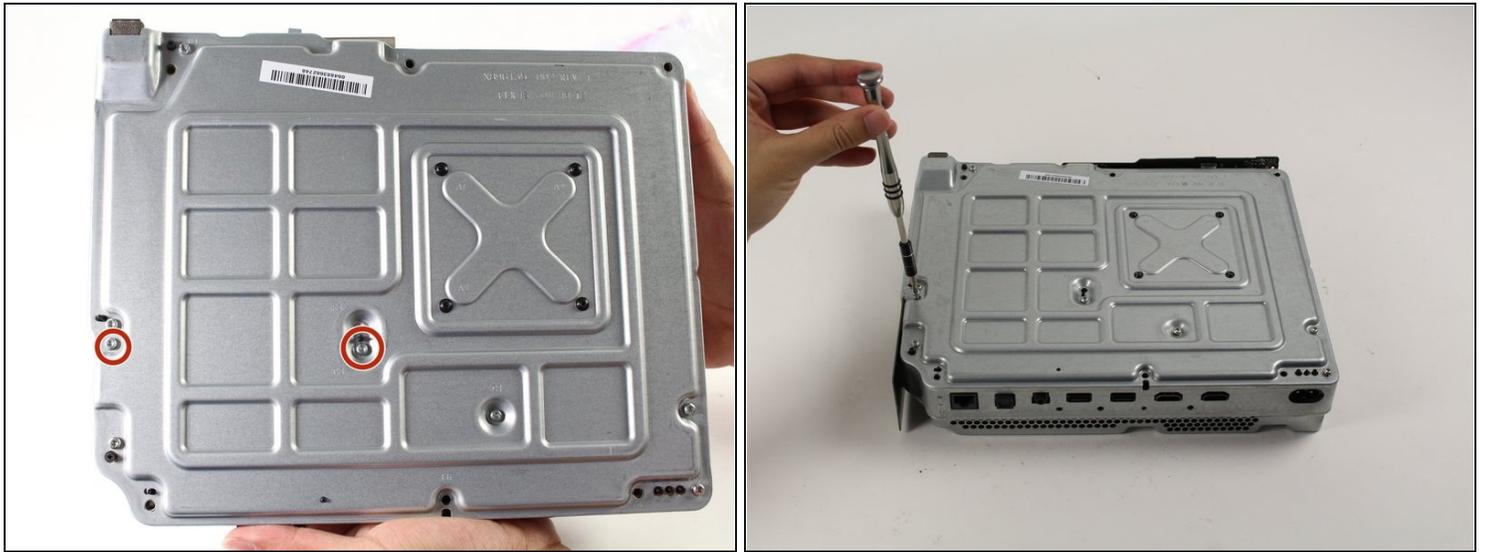
- インナーケースを裏返して、ファン側を上に向けます。

手順8



- ケース内のハードウェアにアクセスするには、上部パネルを持ち上げて持ち上げます。簡単に外れるはずですが。

手順9 — ハードドライブアセンブリ



- ハードドライブを交換するには、C3とC4の位置にある10 mm T-10トルクスネジ2本を、Xbox One Sの裏面から取り外します。

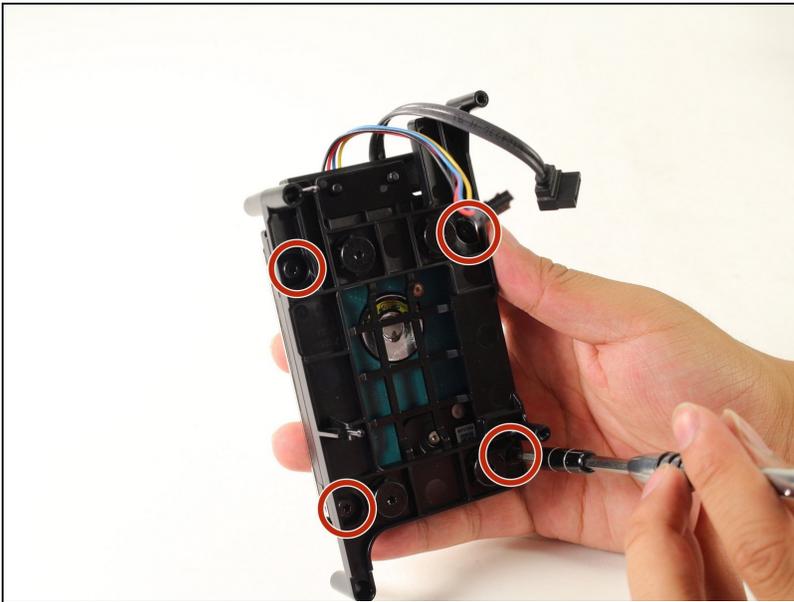
ⓘ この作業により、ハードドライブ周辺のプラスチックケースがコンソールから外れます。

手順10



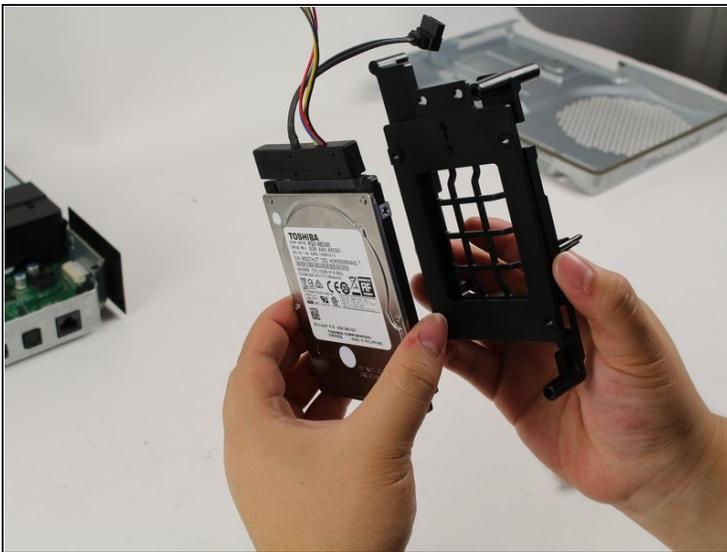
- 慎重にハードドライブとマザーボードの接続を解除します（写真のプラスチック製コネクタ2か所）。

手順 11 — ハードドライブ



- 黒いプラスチックのマウントから4つの黒い10mmのT10トルクスねじを外します。

手順 12



- ハードドライブから黒いプラスチックのマウントとワイヤーを取り外します。
- ① ハードドライブが外れたので、これを交換した後、このガイドを逆の順番にさかのぼって Xbox One Sを組み立ててください。

デバイスを組み立て直すには、こういった手順と逆の順序に従ってください。

